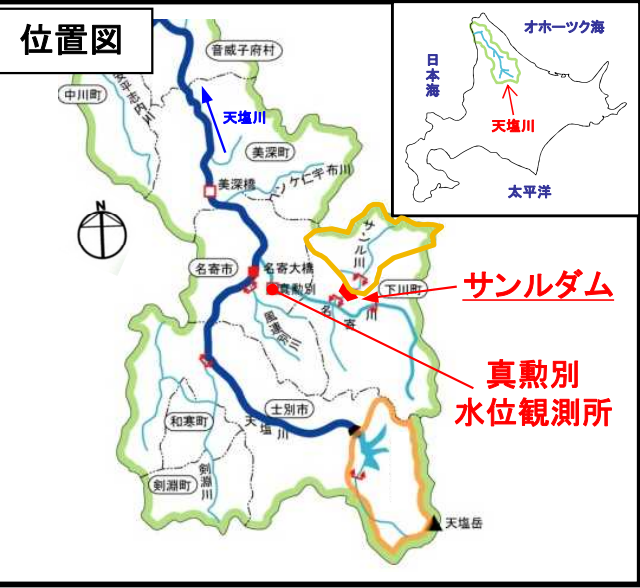
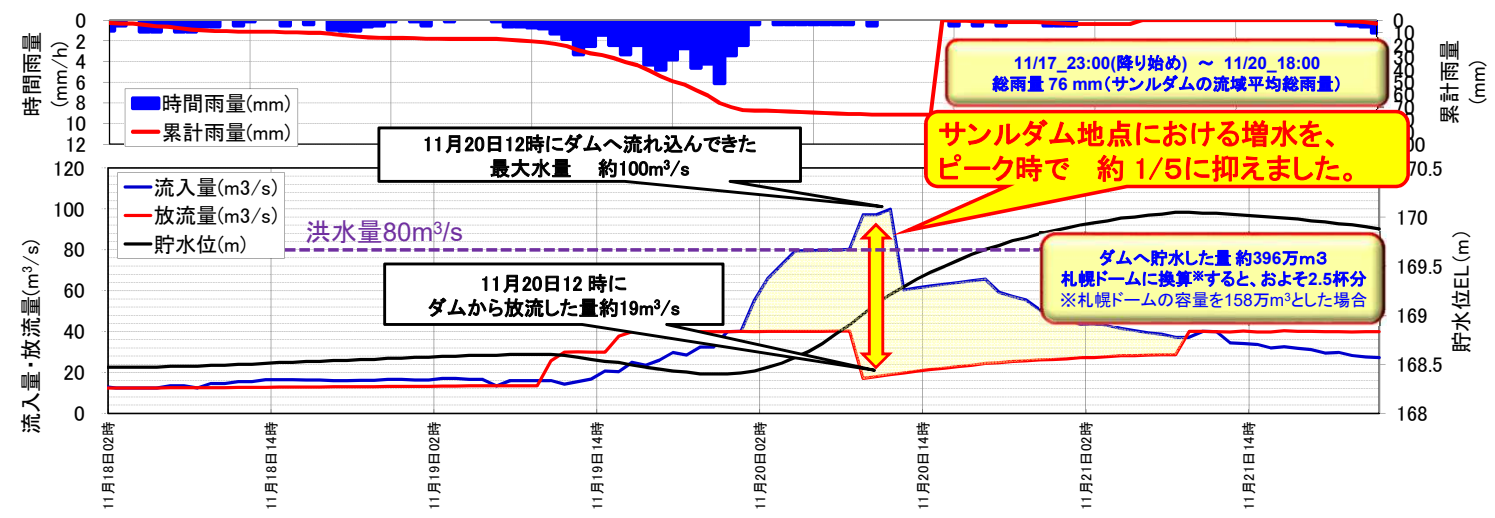


# ダム整備が効果を発揮(北海道 サンルダム)(国管理)

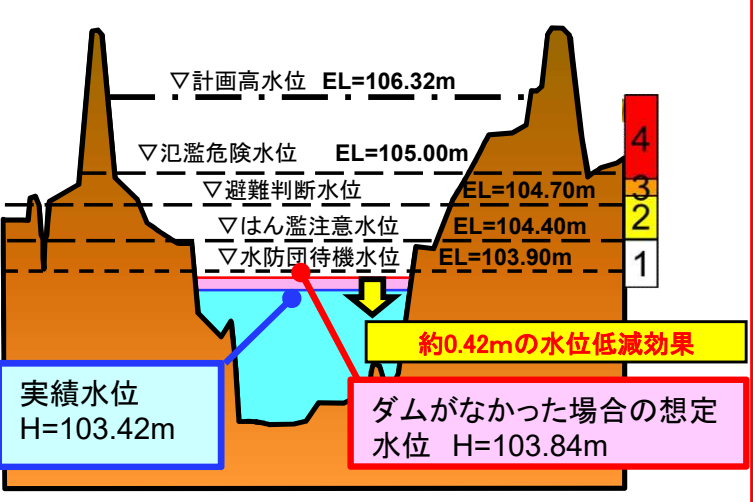
- 令和2年11月20日、サンルダムでは、温帯低気圧に伴う降雨により洪水量を超える流入量を観測。
  - サンルダムの防災操作によって、サンルダム地点におけるピーク時の水量を約1/5に抑え、下流河川の水位低減を図り、下流の名寄市(真敷別水位観測所)では、水位を約0.42m低減させる効果があったものと推測されます。
  - ダムへ貯留した水の量は約396万m<sup>3</sup>で札幌ドームに換算\*するとおよそ2.5杯分の水を貯留したことになります。
- なよろし まくんべつ  
※札幌ドームの容量を158万m<sup>3</sup>とした場合



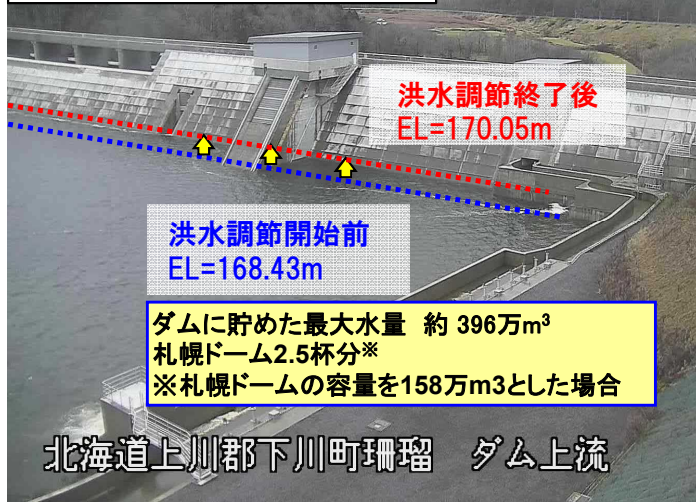
## サンルダムの防災操作



## 真敷別水位観測所地点における水位低減効果



## サンルダム貯水状況



## サンルダム洪水調節状況



※本資料の数値は速報値であるため、今後の調査で変わる場合があります。